



令和2年1月15日

## 航空機事故を想定した大規模訓練に参加

東京消防庁は、東京国際空港において実施される、航空機事故を想定した航空機事故対処訓練に参加します。

訓練は、航空機が滑走路への着陸に失敗し、機体が大破し多数の負傷者が発生したという想定で、各関係機関が連携しての消火・救出救助活動を行います。

訓練の日時等については下記のとおりです。

### 記

#### 1 日時

実施日 令和2年1月23日（木） 13時30分から15時00分まで  
（予備日 令和2年1月30日（木） 13時30分から15時00分まで）

#### 2 実施場所

大田区羽田空港三丁目6番先  
東京国際空港 ランナップエリア（別図のとおり）

#### 3 主催

東京国際空港緊急計画連絡協議会

#### 4 訓練項目

- (1) 指揮本部等運営要領
- (2) 航空機火災対応要領
- (3) 多数傷病者発生時の対応要領
- (4) 関係機関との連携要領

#### 5 訓練想定

羽田航空2019便（ボーイング767-300ER型機／新千歳空港発）がC滑走路34Rへの着陸に失敗、機体は大破し多数の負傷者が発生した。

#### 6 参加予定機関等

83機関（東京消防庁・警視庁・海上保安庁・医師会・東京DMAT・航空会社等）  
車両約40台、人員約200名

#### 7 その他

- (1) 取材を希望する場合は、別添えの取材申込書にて、**1月17日（金）の16時00分までに**広報課報道係へFAXで申し込んでください。**当日の申込はできません。**

- (2) 当日は、**11時30分から12時20分**の間に**東京空港事務所第一庁舎1階空港保安防災課**で、受付をしてください。この時間以外での受付はできませんのでご注意ください。
- (3) 受付時、記者証または社員証をコピーした後プレスIDカードが貸与されます。  
※ プレスIDカードは、訓練会場識別となりますので必ず、着帯して下さい。
- (4) 訓練会場へは、東京空港事務所第1庁舎からリムジンバスで移動になります。
- (5) 会場では、係員の指示に従ってください。
- (6) 荒天等により訓練を中止する場合は、当日9時00分までに決定しますので、広報課報道係まで確認してください。
- (7) 小雨程度では実施する予定ですが、訓練会場は風が強いことから傘の使用は出来ません。雨合羽等のご準備をお願いします。
- (7) 訓練終了後は、東京空港事務所職員の誘導で、取材エリアから退場してください。
- (8) 取材終了後は、東京空港事務所空港保安防災課へプレスIDカードを返却してください。

問合せ先

東京消防庁	電話	3212-2111
広報課報道係	内線	2345~2350
蒲田消防署	電話	3747-0119
空港分署警防係	内線	842 851

別添え（FAX送信票）

## 取材申込書

～令和元年度航空機事故対処総合訓練～

東京消防庁広報課報道係 宛

（担当：山本・平田）

FAX：03-3213-1526

会社名：\_\_\_\_\_

所属名：\_\_\_\_\_

担当者名：\_\_\_\_\_

連絡先：\_\_\_\_\_

No.	氏名	所属 (会社名)	電話番号
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※ 申し込みは、令和2年1月17日(金)16時00分までをお願いします。

# 会場案内図

